



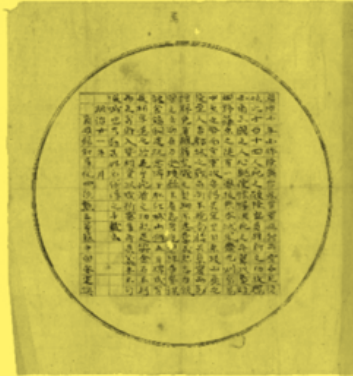
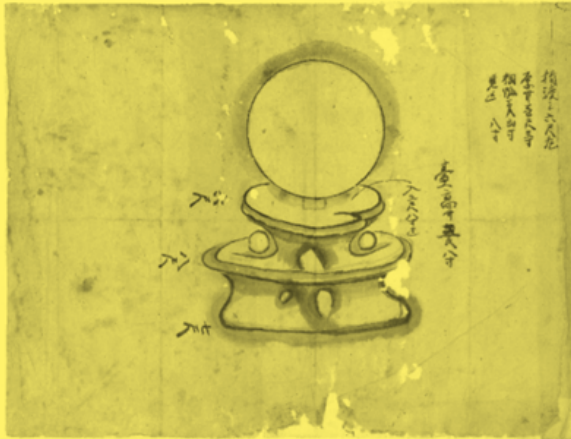
3月29日(日)まで、企画展を開催しています。



小泉八雲と松江の石 — 八雲が惹かれた石の趣き —



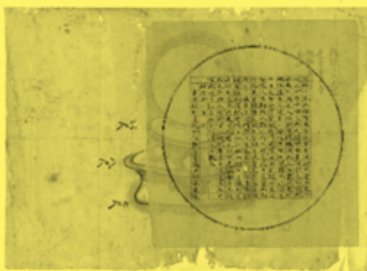
今回は、企画展で展示中の西南戦争戦死者記念碑の絵図を紹介しします。



記念碑(記念碑)は、島根県知事にて、籠手田安定の呼びかけで、西南戦争で戦没した島根県出身者のために、明治21(1888)年、松江城の二の丸に建立されました。

西南文役雲石隠戦死者記念碑 絵図 (『石谷家資料』;当館蔵)

直径1.8mの円盤状の石碑は、島根半島で産出する大芦御影



(閃緑岩)で、松江の石工・石谷為七が製作しました。台石は、松江藩邸の庭にあったという自然石です。小泉八雲と金十郎という年老いた植木職人との対話を基にした「魂について」では、西南戦争に出征して九州で戦死し、熊本に埋葬された倅や、記念碑などについて金十郎が語っています。

端で糊付されているため、重ねた状態で展示中です。

企画展では、石谷家旧蔵の記念碑絵図を展示しています。

※ 西南戦争；明治10(1877)年に、西郷隆盛を盟主として士族が起こした反乱。

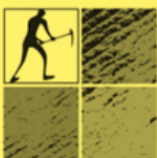


小泉八雲「魂について」



「もっとも、倅の姓名は、ご当地の二の丸に立ってる記念碑にも彫ってござんす。この石碑は、出雲の人間で天朝様のために忠義の戦死をした方々のために建てられた石碑でしてね、あたくしはこの石碑に倅の名前を見るたんびに、胸ん中がうれしくなりましたね、そうしちやあ、倅に話しをしかけてやりますんで。そうしますと、なんだか倅があたくしのそばへ歩いてやってくるような心持ちがいたしましてな。」

平井呈一 訳『日本瞥見記』所収「魂について」



モニュメント・ミュージアム

来待ストーン

MONUMENT MUSEUM KIMACHI STONE



来待ストーンは令和8年度で
開館 30周年 を迎えます。

30th

※ 開館：平成8(1996)年4月

〒699-0404

島根県松江市宍道町東来待 1574-1 ☎ 0852-66-9050

休館日：毎週火曜日(祝日の場合翌平日)

